

事業所名

居宅型児童発達支援事業所ナイスデイ

支援プログラム

作成日

R7

年

3月

1日

法人（事業所）理念		北九州市福祉事業団は、人と知識と技術を結集して一人ひとりの幸せを大切に作る社会づくりに貢献します 利用者が一人の人格として当然扱われるべき尊厳を保ち、幸せで文化的な生活を確保できるよう利用者のニーズに対応しながら、ご家庭や地域での生活を支援します					
支援方針		身体障害や重症心身障害など医療的ケアを必要とするお子さんに、保育活動やリハビリテーションを通してご家族と一緒に子育てを考えながら療育支援を行っていきます 活動の広がり、成長及び発達支援を行います。また安定した生活・社会参加という視点を持ち家庭環境の事情に照らし必要なサービスのマネジメントを行います 多職種（保育士・看護師・理学療法士・作業療法士・医師・MSW）等のチームで支援を行います					
営業時間		8時	30分	17時	0分	送迎実施の有無	あり <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">なし</span>
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎体調管理に配慮し、安全に健康に過ごします</li> <li>◎ご家族からの聞き取りをし生活習慣を整えていきます</li> <li>◎身辺自立の維持・獲得をすすめます <ul style="list-style-type: none"> <li>食事—安全に楽しく食事をする（注入・味覚の広がり、摂食・嚥下機能の練習） ・スプーン操作や箸の練習</li> <li>排泄—皮膚の状態を知る ・気持ちよく過ごす ・快不快に気づく</li> <li>着脱—協力動作、更衣動作の練習</li> <li>衛生面—手洗い、歯磨き</li> </ul> </li> </ul>					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎姿勢保持や上肢・下肢の運動・動作の改善を行います</li> <li>◎視覚・聴覚・臭覚・固有覚・前庭覚などの感覚を促す遊びを取り入れます</li> <li>◎つかむ・支える・滑るなどの要素を取り入れた遊具遊びの提供を行います</li> <li>◎ストレッチなどの軽い運動を行います</li> <li>◎音楽に合わせて体を動かす遊びや機会を持ちます</li> </ul>					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎いろいろな保育活動に参加し人や物への興味・関心を広げます</li> <li>◎大人とのかかわりを持ちながら、好きな遊びを見つけ快反応を増やします</li> <li>◎好きな遊びを増やし、情緒の安定や意欲につなげ自分を表現する力を身につけます</li> </ul>					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎生活や好きな遊びの中で発声を促します</li> <li>◎いろいろな手段を使って大人や友達とコミュニケーションをとる機会を増やします</li> <li>◎コミュニケーション機器の活用を設定します</li> </ul>					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎大人からの援助を受け入れるかかわりを勧めます</li> <li>◎大人の援助を受けながら信頼関係を気づき、人と遊ぶ経験を持ちます</li> <li>◎外来保育を経験する中で、地域の人や家庭とは異なる場所とのかかわりを持つようすすめます</li> <li>◎自然に触れる機会を持ち季節の遊びや行事を経験します</li> </ul>					
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>◎保護者やご家族の思いを受け止め、育児を楽しめるよう支援する。</li> <li>◎個別活動や集団の場面での療育を家庭で般化できるように助言する</li> <li>◎家庭の子育て環境の相談に応じ整備を行う</li> </ul>			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ご本人や保護者、ご家族の状況に応じて進路の検討を行います</li> <li>◎地域の事業所への見学、引き継ぎを行います</li> <li>◎就学に向けての相談に応じます。就学相談会の説明を行います</li> <li>◎移行先との援助方針や支援内容の共有、支援方法の伝達を行います</li> </ul>
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> <li>◎医療施設、福祉、教育施設などの関係機関と情報共有を勧めます</li> <li>◎地域で活動する場との連携をすすめます</li> </ul>			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> <li>◎福祉・医療・リハビリの専門性を学び多職種連携に努め円滑に業務を遂行できることを目的に、必要な研修を段階的に参加します</li> <li>◎利用者の人権擁護・意思決定支援について研修を行い継続的に学ぶ機会を持ちます</li> </ul>
主な行事等		季節の遊びに参加する 保育外来					